

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道50号 岩舟小山バイパス
事業主体	関東地方整備局

事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	便益が費用を上回っている	費用便益比(B/C) = 4.2 (経済的純現在価値(B-C) = 2,123億円、経済的内部収益率(EIRR) = 9%)
	事業実施環境	ルート確定済	都市計画決定: S46年2月
		円滑な事業執行の環境が整っている	(地元の合意の状況、環境影響評価の時期・結果等)

事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは を に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間b(当該区間/並行区間)について:(当該区間:国道50号岩舟小山BP大平高架橋周辺 3.8km) 当該区間の渋滞損失時間 供用前 229(千人時間/年) 供用後 70(千人時間/年) 当該区間の渋滞損失削減率:70%削減
		現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	対象区間( 地区)、改善見込み(旅行速度 km/h km/h)等
		現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上以上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	現道又は並行区間等における踏切交通遮断量( 台時/日 台時/日)、改善の要因(踏切道の除却等)
		現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	利便性向上が見込まれるバス路線
		新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	対象駅 = 小山駅、対象自治体名: 岩舟町(小山駅 岩舟町 32分 20分)
		第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	対象空港、対象自治体名、改善見込み( 市 ~ 空港、分 分 分 等) 拠点的な空港へ自動車専用道路のICへの到達時間(あらたに10分以内での到達が見込まれる場合): 分 分
	物流効率化の支援	特定重要港湾もしくは国際コンテナ航路の発着港湾へのアクセス向上が見込まれる	対象港湾、対象自治体名、改善見込み( 市 ~ 港、分 分 分 等) 拠点的な港湾へ自動車専用道路のICへの到達時間(あらたに10分以内での到達が見込まれる場合): 分 分
		農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	農林水産業を主体とする地域名、主な出荷先等
		現道等における、総重量25tの車両もしくはIS0規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する等	総重量25tの車両の規制またはIS0規格背高海上コンテナ輸送車の通行規制の別、対象区間名( 路線( 地区))等

1. 活力	都市の再生	都市再生プロジェクトを支援する事業である	都市再生プロジェクトとしての指定、都市再生プロジェクトとの関係（支援に関する効果）等	
		広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	計画名、計画策定主体、計画における位置づけ等	
		市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	連携のある市街地再開発、区画整理等	
		中心市街地内で行う事業である	市街地の状況、道路整備による効果等	
		幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	幹線都市計画道路網密度の変化（ km/km2 km/km2 ）	
		DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	都市計画道路網密度の変化（ km/km2 km/km2 ）	
		対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	対象となる住宅地開発の規模、アクセス道路の状況等	
	国土・地域ネットワークの構築	高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけ有り	並行する高速道路路線	
		地域高規格道路の位置づけあり	（路線指定等）	
		当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	対象となる日常活動圏中心都市：佐野市～小山市 当該路線の整備による日常活動圏中心都市間の所要時間の改善（41分 25分）	
		現道等における交通不能区間を解消する	現道等における交通不能区間	
		現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	現道等における大型車のすれ違い困難区間	
		日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	岩舟町から日常生活圏中心都市小山市への所要時間が短縮（32分 20分）	
		個性ある地域の形成	鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	一体的発展が阻害されている地区名（ 地区と 地区）、阻害の要因（河川・踏切等）
	2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	栃木県南部地方拠点都市地域整備基本計画、佐野新都市開発事業
			主要な観光地へのアクセス向上が期待される	アクセス向上が期待される観光地名、年間観光客入り込み数
		無電柱化による美しい町並みの形成	特別立法に基づく事業である	法律名、道路の位置づけ・役割等
			新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	新規整備の公共公益施設名
		安全で安心できるくらしの確保	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上に該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	対象区間の自転車交通量、自動車交通量、歩行者交通量
交通バリアフリー法における道路特定事業に位置づけがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される			交通バリアフリー法に基づく特定旅客施設名称、当該施設の利用客数、特定経路延長、バリアフリー化延長等	
無電柱化による美しい町並みの形成		対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	計画名、計画における位置づけ等	
	市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	都市計画法における市街化区域又は法律に基づき国が指定している歴史的風土保存区域及び重要伝統的建造物保存地区における無電柱化の延長（条例等で定める景観地区等の場合はその旨を記載）		
安全で安心できるくらしの確保	三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	対象となる三次医療施設名称、アクセス向上が見込まれる自治体名（地区名）（ 分 分）		

3. 安全	安全な生活環境の確保	現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	事業実施前後における現道等における死傷事故率、500件/億台キロ以上である区間・箇所（死傷事故率）、見込まれる交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等
		当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	対象区間の自動車交通量、歩行者交通量、通学路としての役割、歩道の無い区間又は狭小な区間の延長等
	災害への備え	近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	対象となる近隣市、事業前のルート 新たに隣接する日常活動圏中心都市が防・震災対策が完了している道路で連結される場合、対象となる日常活動圏中心都市
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	栃木県緊急輸送道路ネットワーク計画（緊急輸送路一次指定路線）
		緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	代替する緊急輸送道路路線名、代替する区間（～）
		並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	並行する高速道路路線
		現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	現道等における防災点検又は震災点検要対策箇所、架替の必要のある老朽橋梁名、通行規制等の状況
		現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	現道・平行区間における事前通行規制区間又は特殊通行規制区間、解消する区間
		避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	対象地区名等
		幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	対象地区名等
4. 環境	地球環境の保全	対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	（推計結果） 評価対象区間（現道/並行区間等）：（費用便益分析対象路線） CO2排出削減量：1.3千t/年 排出削減率：0.3%
	生活環境の改善・保全	現道等における自動車からのNO2排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道/並行区間等）：（費用便益分析対象路線） 排出削減量：6.9t/年、排出削減率：0.4%削減
		現道等における自動車からのSPM排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道/並行区間等）：（費用便益分析対象路線） 排出削減量：6t/年、排出削減率：0.4%削減
		現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	事業実施前の平行区間・現道等における夜間要請限度超過の状況（騒音レベル、箇所数・延長）、改善の見込（新たに要請限度を達成することとなる延長）、環境基準類型指定地域又は騒音規制区域の指定の状況
		その他、環境や景観上の効果が期待される	（環境や景観上の効果）
5. その他	他のプロジェクトとの関係	関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	（関連する大規模道路事業、関連性）
		他機関との連携プログラムに位置づけられている	（連携プログラム名、関連性）
		道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムの策定主体、策定期期、プログラムにおける当該事業の位置づけ等
		その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	（対象地域や事業に固有の効果等）

## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・B Pの別
一般国道50号	岩舟小山バイパス	L = 10.30 k m	二次改築	B P

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
35100 ~ 40400	4	関東地方整備局

## 費用

	改築費	維持修繕費	合計
基準年	平成18年		
単純合計	262億円	106億円	368億円
基準年における 現在価値 (C)	611億円	57億円	668億円

## 便益

	走行時間 短縮便益	走行費用 短縮便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成18年			
供用年	平成17年			
単年便益 (初年便益)	115億円	6億円	2億円	123億円
基準年における 現在価値 (B)	2,620億円	123億円	49億円	2,791億円

## 結果

費用便益比 (B / C)	4.2
---------------	-----

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

## 交通状況の変化

事業名：岩舟小山バイパス

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
新設・改築道路 [バイパス等] : 10.3km	交通量	[台/日]	-	37,300	
	走行時間	[分]	-	11	
	走行時間費用	[億円/年]	-	116.63	
主な周辺道路	(主)岩舟 小山線 : 11.1km	交通量	[台/日]	16,000	7,400
		走行時間	[分]	18	15
		走行時間費用	[億円/年]	84.92	34.22
	(主)栃木 藤岡線 : 11.2km	交通量	[台/日]	20,900	17,400
		走行時間	[分]	20	20
		走行時間費用	[億円/年]	125.39	101.93
	(主)藤岡 乙女線 : 12.6km	交通量	[台/日]	10,600	9,200
		走行時間	[分]	20	19
		走行時間費用	[億円/年]	60.50	50.36
	(一)和泉 間々田線 : 10.4km	交通量	[台/日]	10,100	4,500
		走行時間	[分]	19	15
		走行時間費用	[億円/年]	56.63	19.12
	(一)小山 大平線 : 7.1km	交通量	[台/日]	15,200	10,100
		走行時間	[分]	13	11
		走行時間費用	[億円/年]	57.57	33.15
	(主)栃木 佐野線 : 15.0km	交通量	[台/日]	13,500	11,800
		走行時間	[分]	29	28
		走行時間費用	[億円/年]	118.95	100.85
(主)栃木 小山線 : 9.0km	交通量	[台/日]	18,500	14,400	
	走行時間	[分]	16	14	
	走行時間費用	[億円/年]	85.77	62.61	
(一)南小 林松原線 : 6.5km	交通量	[台/日]	11,800	7,900	
	走行時間	[分]	10	9	
	走行時間費用	[億円/年]	35.90	21.61	
その他道路合計 : 2,752.9km	走行時間費用	[億円/年]	17829.60	17788.67	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 2,846.1km	走行時間短縮便益	[億円/年]	18455.23	18329.15	126.08

四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

- 1 : 交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- 2 : 走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- 3 : 走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- 4 : 主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。



## 費用便益分析の条件

事業名：岩舟小山バイパス

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成15年8月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	
	その他	
分析の基本的事項	分析対象期間	40年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成18年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	(平成42年)
	複数時点での推計	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	有 無
	整備の有無のいずれかのみ推計	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	(H11センサス)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	
	その他( )	
開発交通量の考慮	無	
	有	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ( )台トリップ/日 考慮した理由を記載
配分交通量の推計手法	Q - V式を用いた配分	
	転換率式を用いた配分	
	Q - V式と転換率式の併用による配分	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	
	簡易手法	
	簡易手法の場合	小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他( )
速度設定の考え方	その他の( )	
	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax ~ Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin ~ Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。	
	最終配分の速度 採用理由を記載	
その他( )		





## 費用の現在価値算定表

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 岩舟小山バイパス

採用単価の根拠 一般国道(直轄)

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.27	10.3	2.78

年次	年度	割引率	事業費(億円)		維持修繕費(億円)	
			単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
- 31年目	S 49	3.5081	0.15	1.03	0.00	0.00
- 30年目	S 50	3.3731	1.22	7.94	0.00	0.00
- 29年目	S 51	3.2434	2.55	14.97	0.00	0.00
- 28年目	S 52	3.1187	2.29	12.08	0.00	0.00
- 27年目	S 53	2.9987	8.31	39.67	0.00	0.00
- 26年目	S 54	2.8834	8.90	36.15	0.00	0.00
- 25年目	S 55	2.7725	13.27	44.72	0.00	0.00
- 24年目	S 56	2.6658	23.61	73.86	0.00	0.00
- 23年目	S 57	2.5633	27.81	85.27	0.00	0.00
- 22年目	S 58	2.4647	19.03	56.62	0.00	0.00
- 21年目	S 59	2.3699	24.36	68.36	0.00	0.00
- 20年目	S 60	2.2788	0.30	0.81	0.00	0.00
- 19年目	S 61	2.1911	0.90	2.35	0.00	0.00
- 18年目	S 62	2.1068	4.50	11.16	0.00	0.00
- 17年目	S 63	2.0258	3.00	7.00	0.00	0.00
- 16年目	H 1	1.9479	0.44	0.94	0.00	0.00
- 15年目	H 2	1.8730	0.15	0.30	0.00	0.00
- 14年目	H 3	1.8009	0.10	0.18	0.00	0.00
- 13年目	H 4	1.7317	0.10	0.17	0.00	0.00
- 12年目	H 5	1.6651	6.25	10.45	0.00	0.00
- 11年目	H 6	1.6010	2.52	4.03	0.00	0.00
- 10年目	H 7	1.5395	2.23	3.40	0.00	0.00
- 9年目	H 8	1.4802	1.12	1.64	0.00	0.00
- 8年目	H 9	1.4233	0.10	0.14	0.00	0.00
- 7年目	H 10	1.3686	15.08	20.67	0.00	0.00
- 6年目	H 11	1.3159	10.86	14.46	0.00	0.00
- 5年目	H 12	1.2653	5.42	6.91	0.00	0.00
- 4年目	H 13	1.2167	14.17	17.72	0.00	0.00
- 3年目	H 14	1.1699	26.66	32.38	0.00	0.00
- 2年目	H 15	1.1249	9.61	11.16	0.00	0.00
- 1年目	H 16	1.0816	26.99	29.78	0.00	0.00
供用開始年次	H 17	1.0400	0.00	0.00	2.65	2.76
1年目	H 18	1.0000	0.00	0.00	2.65	2.65
2年目	H 19	0.9615	0.00	0.00	2.65	2.55
3年目	H 20	0.9246	0.00	0.00	2.65	2.45
4年目	H 21	0.8890	0.00	0.00	2.65	2.36
5年目	H 22	0.8548	0.00	0.00	2.65	2.27
6年目	H 23	0.8219	0.00	0.00	2.65	2.18
7年目	H 24	0.7903	0.00	0.00	2.65	2.09
8年目	H 25	0.7599	0.00	0.00	2.65	2.01
9年目	H 26	0.7307	0.00	0.00	2.65	1.94
10年目	H 27	0.7026	0.00	0.00	2.65	1.86
11年目	H 28	0.6756	0.00	0.00	2.65	1.79
12年目	H 29	0.6496	0.00	0.00	2.65	1.72
13年目	H 30	0.6246	0.00	0.00	2.65	1.66
14年目	H 31	0.6006	0.00	0.00	2.65	1.59
15年目	H 32	0.5775	0.00	0.00	2.65	1.53
16年目	H 33	0.5553	0.00	0.00	2.65	1.47
17年目	H 34	0.5339	0.00	0.00	2.65	1.41
18年目	H 35	0.5134	0.00	0.00	2.65	1.36
19年目	H 36	0.4936	0.00	0.00	2.65	1.31
20年目	H 37	0.4746	0.00	0.00	2.65	1.26
21年目	H 38	0.4564	0.00	0.00	2.65	1.21
22年目	H 39	0.4388	0.00	0.00	2.65	1.16
23年目	H 40	0.4220	0.00	0.00	2.65	1.12
24年目	H 41	0.4057	0.00	0.00	2.65	1.08
25年目	H 42	0.3901	0.00	0.00	2.65	1.03
26年目	H 43	0.3751	0.00	0.00	2.65	0.99
27年目	H 44	0.3607	0.00	0.00	2.65	0.96
28年目	H 45	0.3468	0.00	0.00	2.65	0.92
29年目	H 46	0.3335	0.00	0.00	2.65	0.88
30年目	H 47	0.3207	0.00	0.00	2.65	0.85
31年目	H 48	0.3083	0.00	0.00	2.65	0.82
32年目	H 49	0.2965	0.00	0.00	2.65	0.79
33年目	H 50	0.2851	0.00	0.00	2.65	0.76
34年目	H 51	0.2741	0.00	0.00	2.65	0.73
35年目	H 52	0.2636	0.00	0.00	2.65	0.70

36年目	H 53	0.2534	0.00	0.00	2.65	0.67
37年目	H 54	0.2437	0.00	0.00	2.65	0.65
38年目	H 55	0.2343	0.00	0.00	2.65	0.62
39年目	H 56	0.2253	-21.62	-4.87	2.65	0.60
合計			240.38	611.45	106.00	56.76
単純事業費計			262.00		106.00	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3) 維持修繕費は便益算出マニュアルの参考値を基本としている。

## 便益の現在価値算定表

箇所名:岩舟小山バイパス

年次	年度 (基準年) H18	総走行台数の年次別伸び率 (関東内陸7ロック)			割引率 (A)	走行時間短縮便益(億円)						走行経費減少便益(億円)						事故減少便益(億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	貨物車類	全車		乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	計	現在価値 ×(A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	計	現在価値 (A)×	現在価値 ×(A)	便益合計 (-)	現在価値 割引率4%	
																					乗用車
供用開始年次	H 17	1.01277	0.99906	1.00841	1.0400	62.41	19.25	11.60	21.92	115.18	119.79	2.46	0.40	0.93	1.74	5.53	5.75	2.14	2.23	122.85	127.77
1年目	H 18	1.01261	0.99906	1.00834	1.0000	63.20	19.49	11.59	21.90	116.18	116.18	2.49	0.40	0.93	1.74	5.56	5.56	2.16	2.16	123.90	123.90
2年目	H 19	1.01246	0.99906	1.00827	0.9615	63.99	19.73	11.58	21.88	117.18	112.67	2.52	0.41	0.93	1.74	5.60	5.38	2.18	2.10	124.96	120.15
3年目	H 20	1.01230	0.99906	1.00820	0.9246	64.78	19.97	11.57	21.86	118.18	109.27	2.55	0.41	0.93	1.74	5.63	5.21	2.20	2.03	126.01	116.51
4年目	H 21	1.01215	0.99905	1.00814	0.8890	65.57	20.21	11.56	21.84	119.18	105.95	2.58	0.42	0.93	1.74	5.67	5.04	2.22	1.97	127.07	112.96
5年目	H 22	1.01201	0.99905	1.00807	0.8548	66.36	20.45	11.55	21.82	120.18	102.73	2.61	0.42	0.93	1.74	5.70	4.87	2.24	1.91	128.12	109.51
6年目	H 23	1.00738	0.99943	1.00499	0.8219	66.85	20.60	11.54	21.81	120.80	99.29	2.63	0.42	0.93	1.74	5.72	4.70	2.25	1.85	128.77	105.84
7年目	H 24	1.00733	0.99943	1.00496	0.7903	67.34	20.75	11.53	21.80	121.42	95.96	2.65	0.42	0.93	1.74	5.74	4.54	2.26	1.79	129.42	102.29
8年目	H 25	1.00728	0.99943	1.00494	0.7599	67.83	20.90	11.52	21.79	122.04	92.74	2.67	0.42	0.93	1.74	5.76	4.38	2.27	1.72	130.07	98.84
9年目	H 26	1.00722	0.99943	1.00491	0.7307	68.32	21.05	11.51	21.78	122.66	89.63	2.69	0.42	0.93	1.74	5.78	4.22	2.28	1.67	130.72	95.52
10年目	H 27	1.00717	0.99943	1.00489	0.7026	68.81	21.20	11.50	21.77	123.28	86.62	2.71	0.42	0.93	1.74	5.80	4.08	2.29	1.61	131.37	92.31
11年目	H 28	1.00712	0.99942	1.00486	0.6756	69.30	21.35	11.49	21.76	123.90	83.71	2.73	0.42	0.93	1.74	5.82	3.93	2.30	1.55	132.02	89.19
12年目	H 29	1.00707	0.99942	1.00484	0.6496	69.79	21.50	11.48	21.75	124.52	80.89	2.75	0.42	0.93	1.74	5.84	3.79	2.31	1.50	132.67	86.18
13年目	H 30	1.00702	0.99942	1.00482	0.6246	70.28	21.65	11.47	21.74	125.14	78.16	2.77	0.42	0.93	1.74	5.86	3.66	2.32	1.45	133.32	83.27
14年目	H 31	1.00697	0.99942	1.00480	0.6006	70.77	21.80	11.46	21.73	125.76	75.53	2.79	0.42	0.93	1.74	5.88	3.53	2.33	1.40	133.97	80.46
15年目	H 32	1.00692	0.99942	1.00477	0.5775	71.26	21.95	11.45	21.72	126.38	72.98	2.81	0.42	0.93	1.74	5.90	3.41	2.34	1.35	134.62	77.74
16年目	H 33	1.00096	0.99641	0.99966	0.5553	71.33	21.97	11.41	21.64	126.35	70.16	2.81	0.42	0.93	1.73	5.89	3.27	2.34	1.30	134.58	74.73
17年目	H 34	1.00096	0.99640	0.99966	0.5339	71.40	21.99	11.37	21.56	126.32	67.44	2.81	0.42	0.93	1.72	5.88	3.14	2.34	1.25	134.54	71.83
18年目	H 35	1.00096	0.99638	0.99966	0.5134	71.47	22.01	11.33	21.48	126.29	64.84	2.81	0.42	0.93	1.71	5.87	3.01	2.34	1.20	134.50	69.05
19年目	H 36	1.00096	0.99637	0.99966	0.4936	71.54	22.03	11.29	21.40	126.26	62.32	2.81	0.42	0.93	1.70	5.86	2.89	2.34	1.16	134.46	66.37
20年目	H 37	1.00096	0.99636	0.99966	0.4746	71.61	22.05	11.25	21.32	126.23	59.91	2.81	0.42	0.93	1.69	5.85	2.78	2.34	1.11	134.42	63.80
21年目	H 38	1.00095	0.99634	0.99966	0.4564	71.68	22.07	11.21	21.24	126.20	57.60	2.81	0.42	0.93	1.68	5.84	2.67	2.34	1.07	134.38	61.34
22年目	H 39	1.00095	0.99633	0.99966	0.4388	71.75	22.09	11.17	21.16	126.17	55.36	2.81	0.42	0.93	1.67	5.83	2.56	2.34	1.03	134.34	58.95
23年目	H 40	1.00095	0.99632	0.99966	0.4220	71.82	22.11	11.13	21.08	126.14	53.23	2.81	0.42	0.93	1.66	5.82	2.46	2.34	0.99	134.30	56.68
24年目	H 41	1.00095	0.99630	0.99966	0.4057	71.89	22.13	11.09	21.00	126.11	51.16	2.81	0.42	0.93	1.65	5.81	2.36	2.34	0.95	134.26	54.47
25年目	H 42	1.00095	0.99629	0.99966	0.3901	71.96	22.15	11.05	20.92	126.08	49.18	2.81	0.42	0.93	1.64	5.80	2.26	2.34	0.91	134.22	52.35
26年目	H 43	0.99667	0.99512	0.99624	0.3751	71.72	22.08	11.00	20.82	125.62	47.12	2.80	0.42	0.93	1.63	5.78	2.17	2.33	0.87	133.73	50.16
27年目	H 44	0.99666	0.99510	0.99623	0.3607	71.48	22.01	10.95	20.72	125.16	45.15	2.79	0.42	0.93	1.62	5.76	2.08	2.32	0.84	133.24	48.07
28年目	H 45	0.99665	0.99507	0.99621	0.3468	71.24	21.94	10.90	20.62	124.70	43.25	2.78	0.42	0.93	1.61	5.74	1.99	2.31	0.80	132.75	46.04
29年目	H 46	0.99663	0.99505	0.99620	0.3335	71.00	21.87	10.85	20.52	124.24	41.43	2.77	0.42	0.93	1.60	5.72	1.91	2.30	0.77	132.26	44.11
30年目	H 47	0.99662	0.99502	0.99618	0.3207	70.76	21.80	10.80	20.42	123.78	39.70	2.76	0.42	0.93	1.59	5.70	1.83	2.29	0.73	131.77	42.26
31年目	H 48	0.99661	0.99500	0.99617	0.3083	70.52	21.73	10.75	20.32	123.32	38.02	2.75	0.42	0.93	1.58	5.68	1.75	2.28	0.70	131.28	40.47
32年目	H 49	0.99660	0.99497	0.99615	0.2965	70.28	21.66	10.70	20.22	122.86	36.43	2.74	0.42	0.93	1.57	5.66	1.68	2.27	0.67	130.79	38.78
33年目	H 50	0.99659	0.99495	0.99614	0.2851	70.04	21.59	10.65	20.12	122.40	34.90	2.73	0.42	0.93	1.56	5.64	1.61	2.26	0.64	130.30	37.15
34年目	H 51	0.99658	0.99492	0.99612	0.2741	69.80	21.52	10.60	20.02	121.94	33.42	2.72	0.42	0.93	1.55	5.62	1.54	2.25	0.62	129.81	35.58
35年目	H 52	0.99656	0.99490	0.99611	0.2636	69.56	21.45	10.55	19.92	121.48	32.02	2.71	0.42	0.93	1.54	5.60	1.48	2.24	0.59	129.32	34.09
36年目	H 53	0.99576	0.99775	0.99630	0.2534	69.27	21.36	10.53	19.88	121.04	30.67	2.70	0.42	0.93	1.54	5.59	1.42	2.23	0.57	128.86	32.66
37年目	H 54	0.99574	0.99774	0.99629	0.2437	68.97	21.27	10.51	19.84	120.59	29.39	2.69	0.42	0.93	1.54	5.58	1.36	2.22	0.54	128.39	31.29
38年目	H 55	0.99573	0.99774	0.99628	0.2343	68.68	21.18	10.49	19.80	120.15	28.15	2.68	0.42	0.93	1.54	5.57	1.31	2.21	0.52	127.93	29.98
39年目	H 56	0.99571	0.99773	0.99626	0.2253	68.39	21.09	10.47	19.76	119.71	26.97	2.67	0.42	0.93	1.54	5.56	1.25	2.20	0.50	127.47	28.72
合計						2,775.02	855.00	446.45	844.65	4,921.12	2,619.92	108.80	16.74	37.20	66.70	229.44	122.83	91.20	48.62	5,241.76	2,791.37